

○ 令和6年7～8月 電子カルテの導入促進に向けた課題把握のため、アンケート調査を実施し約5千超の医療機関が回答

## 令和6年医療機関向けアンケート調査について

回答率：23.5% (5,770施設/24,573施設)

- うち病院 49.3% (315施設/639施設)
- 医科診療所 25.5% (3,468施設/13,624施設)
- 歯科診療所 19.3% (1,987施設/10,310施設)

○未導入の医療機関から、導入しない理由として以下の回答が多く挙げられた。

コスト面	・導入費用、導入後のランニングコストが確保できない
業務面	・紙カルテへの慣れ等により変更の必要性を感じられない(電子カルテの知識不足) ・業務繁忙のため、導入検討をする余裕がない
人材面	・導入準備に対応できる人材不足 ・導入後システムを適切に運用できる人材やスキル不足
その他	・導入後のセキュリティ面での不安 ・知識がなく何から準備すべきか不明

○また、導入済の医療機関から、導入により業務効率化等の効果はある一方、導入後もコストやシステム更新対応の負担、人材不足等の課題があるとの回答が多く挙げられた。

導入による主な効果	導入後の主な課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務効率化</li> <li>・診療録等の保管スペースの縮小</li> <li>・検査結果、画像等の院内情報一元化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保守費用、更新費用が高額</li> <li>・5～7年間隔のシステム更新や診療報酬改定対応が負担</li> <li>・システム関連の知識を持つ人材不足、職員教育が困難</li> <li>・院内運用ルール作り困難</li> </ul>

## 参考：医療機関調査回答

＜未導入の医療機関：導入しない理由（上位10項目）の回答状況＞

